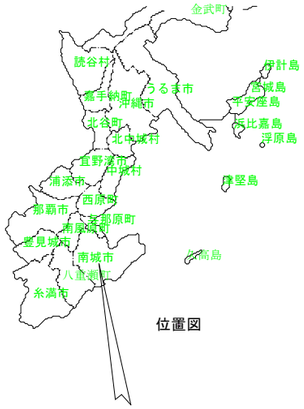
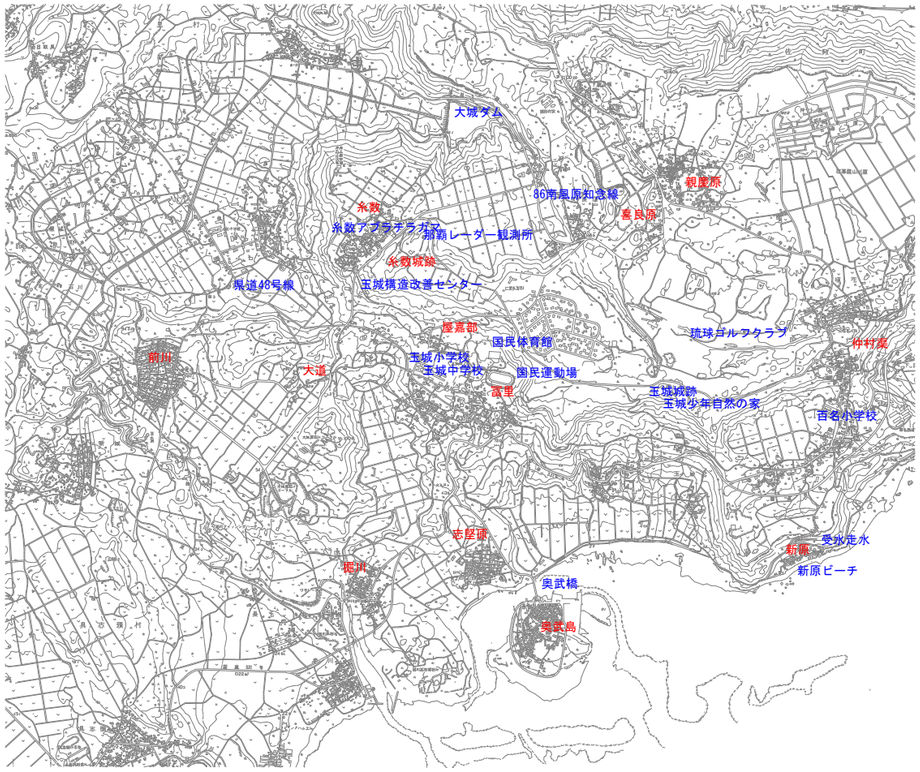
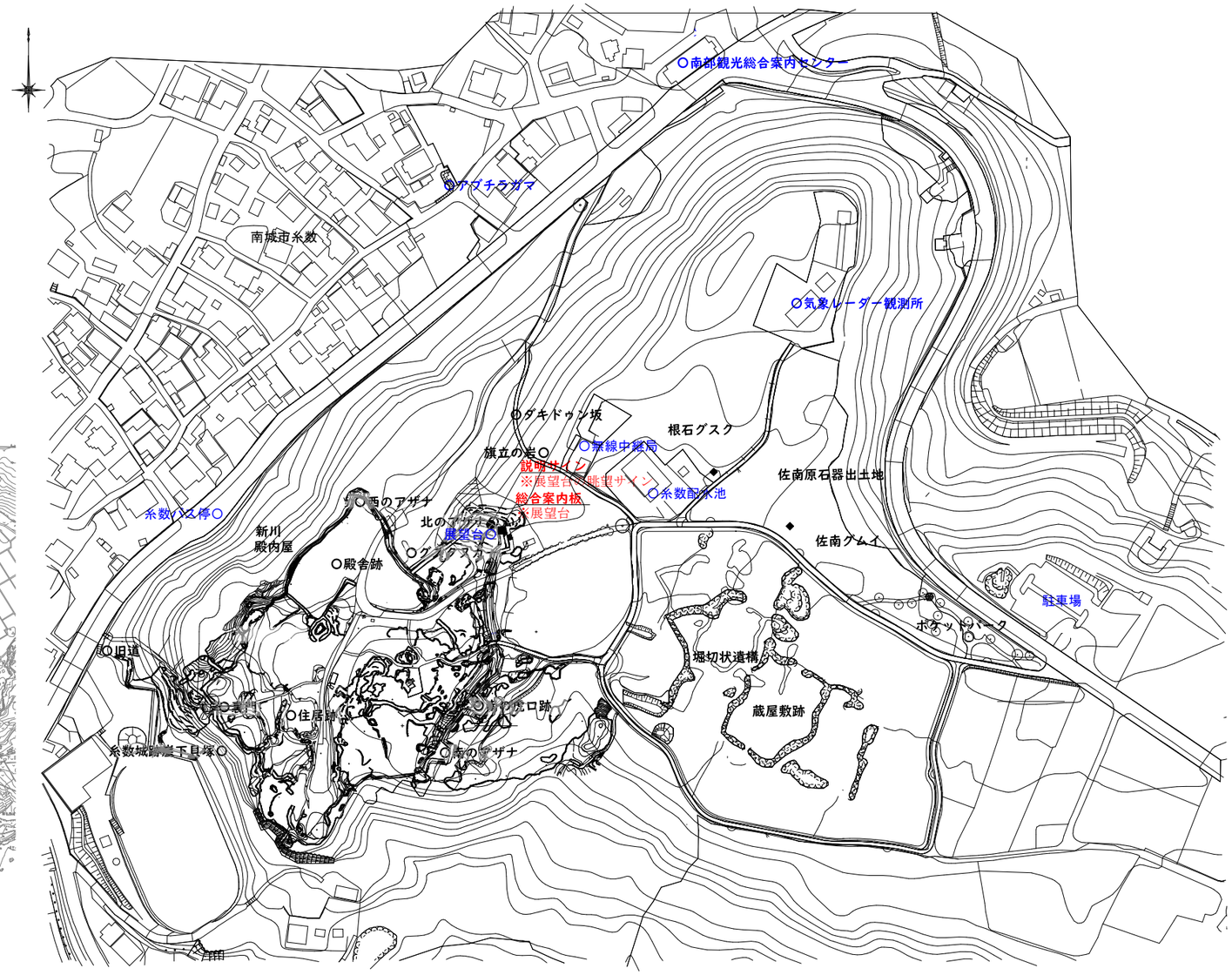




【案内図】



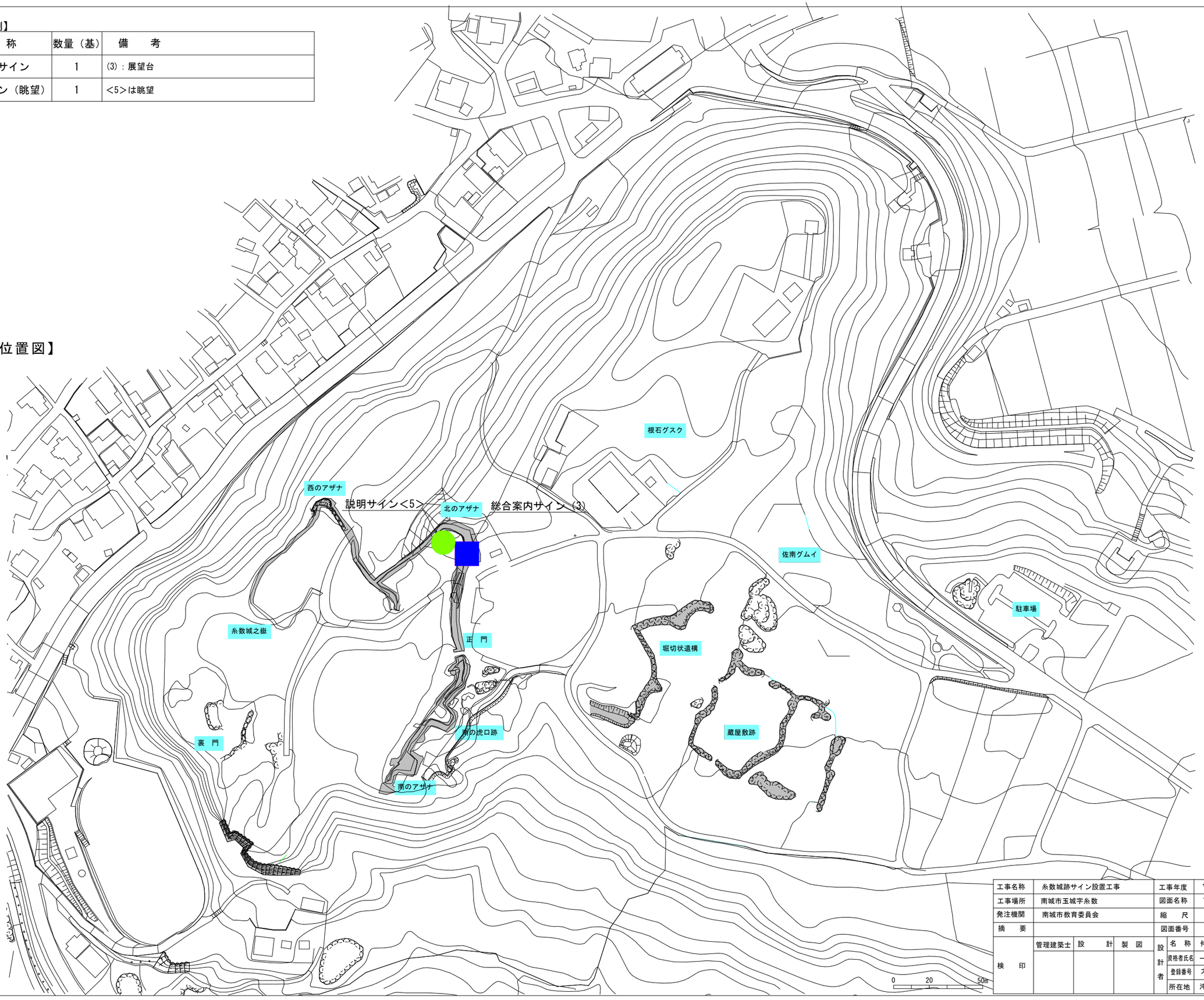
【サイン位置図】

工事名称	糸数城跡サイン設置工事			工事年度	令和　8　年度
工事場所	南城市玉城字糸数			図面名称	案内図・糸数城跡サイン位置図
発注機関	南城市教育委員会			縮　尺	
摘　要				図面番号	A　－　01
検　印	管理建築士	設　計	製　図	設計者	名　称　仲村設計事務所
					資格者氏名　一級建築士　仲村　勝秀
					登録番号　大臣登録　第　106011　号
					所在地　沖縄県那覇市字仲井真319番１

【サイン位置凡例】

記号	名　称	数量（基）	備　　考
■	総合案内サイン	1	(3)：展望台
●	説明サイン（眺望）	1	<5>は眺望

【サイン位置図】



工事名称	糸数城跡サイン設置工事			工事年度	令和　8　年度	
工事場所	南城市玉城字糸数			図面名称	サイン位置図	
発注機関	南城市教育委員会			縮　　尺		
摘　　要				図面番号	A　－02	
検　　印	管理建築士	設　　計	製　図	設計者	名　称	仲村設計事務所
					資格者氏名	一級建築士　仲村　勝秀
					登録番号	大臣登録　第　106011　号
					所在地	沖縄県那覇市字仲井真319番１

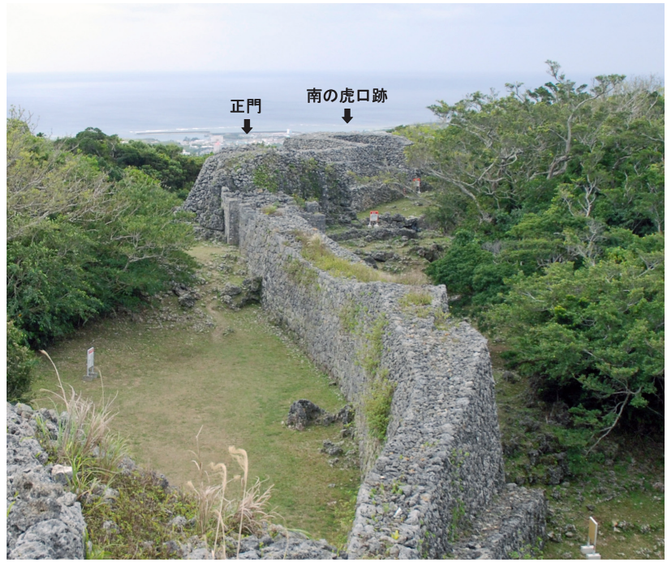
1,000

350

糸数グスクは、玉城グスク城主の玉城按司が14世紀初め頃に派遣した三男が築いたとされ、次男が築いたとされる大城グスク(字大城)とともに西方の守りを担ったといわれている。
標高180mの丘陵上に立地し、東側を除く三方は断崖や急斜面になっている。平坦で防御上弱い東側には高い城壁が築かれている。また、北側・東側には「北のアザナ(物見台)」「南のアザナ」「南の虎口跡」といった突出部が配置されている。これらの突出部から、城壁に取り付いた敵に横矢を射かけることができる。突出部の城壁には、野面積と切石積の技法が使われている。
糸数城跡からは、グスク土器、カムィヤキ、中国産陶磁器、沖縄産陶器、金属製品、貝製品、石製品などの遺物が出土している。
1972年5月15日に国の史跡に指定された。

It is said that the Itokazu Gusuku (castle) was built in the early 14th century by the third son of Tamagusuku Aji (a local lord) who ruled Tamagusuku Gusuku. Together with Oshiro Gusuku that was built by the second son of him, it is said that those castles played a key role in defending the western defenses.
Itokazu Gusuku Site is on a hill 180 meters above sea level, with cliffs and steep slopes on three sides, leaving only the east side easily accessible.
The eastern side, being relatively flat and therefore defensively weak, is reinforced high walls. Additionally, on the northern and eastern sides, projecting structures such as Nishi-nu-Azana (North lookout platform), Fe-nu-Azana (South lookout platform) and Minami-no-Koguchi (South Defensive Gate Remains) have been arranged. From these projecting sections, defenders could shoot arrows at enemies scaling the side walls.
The walls of these projections were constructed using a combination of nozura-zumi(rough fieldstone masonry) and kiriishi-zumi (cut stone masonry) techniques.
Artifacts such as Gusuku pottery, Kamui-yaki stoneware, Chinese ceramics, Okinawan pottery, and items made of metal, shell and stone have been excavated from Itokazu Gusuku Site.
On May 15th, 1972, Itokazu Gusuku Site was designated as a National Historic Site of Japan.



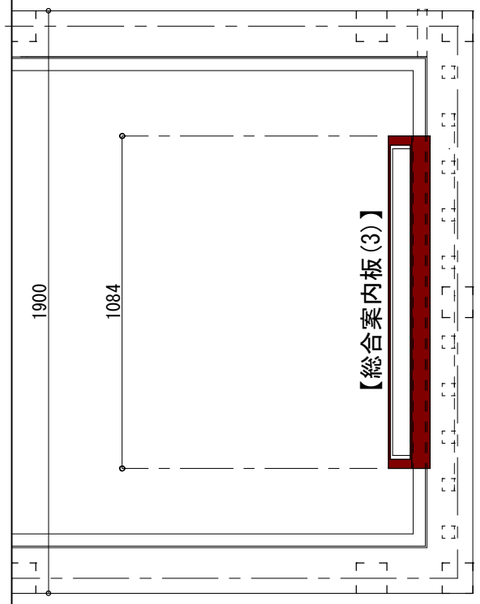


なんじょうデジタルアーカイブ
Nanjo Digital Archives

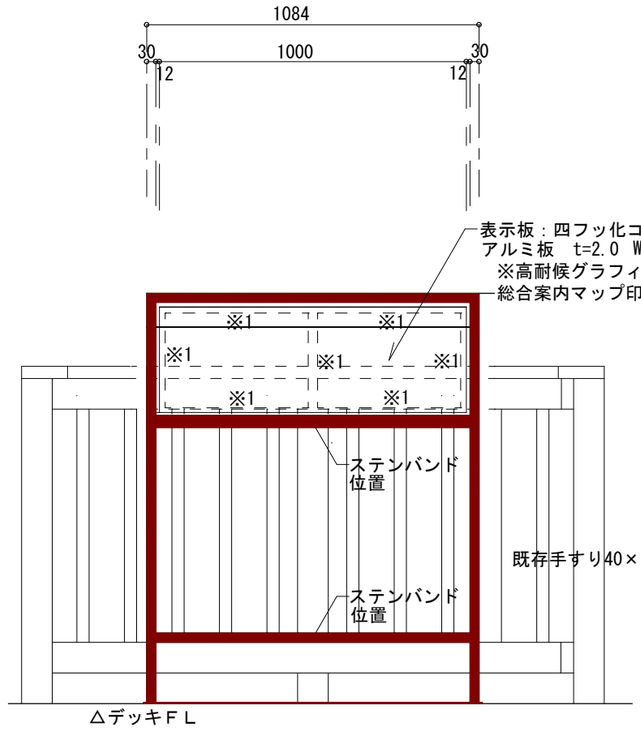
各種資料はこちら

工事名称	糸数城跡サイン設置工事			工事年度	令和　8　年度	
工事場所	南城市玉城字糸数			図面名称	総合案内図	
発注機関	南城市教育委員会			縮　尺		
摘　要				図面番号	A　－　03	
検　印	管理建築士	設　計	製　図	設計者	名　称	仲村設計事務所
					資格者氏名	一級建築士　仲村　勝秀
					登録番号	大臣登録　第　106011　号
					所在地	沖縄県那覇市字仲井真319番1

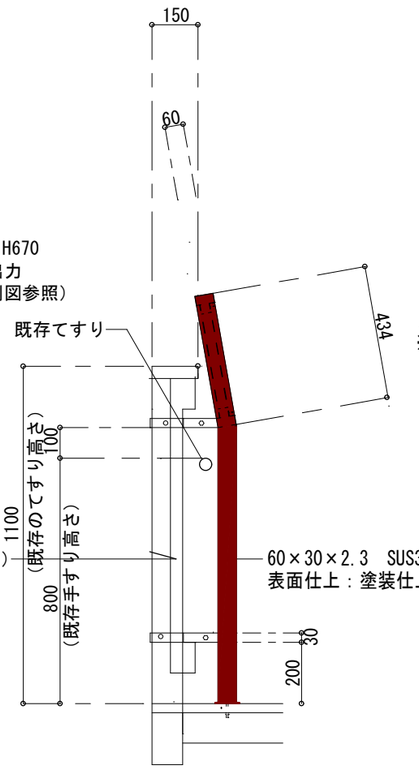
総合案内板（3）



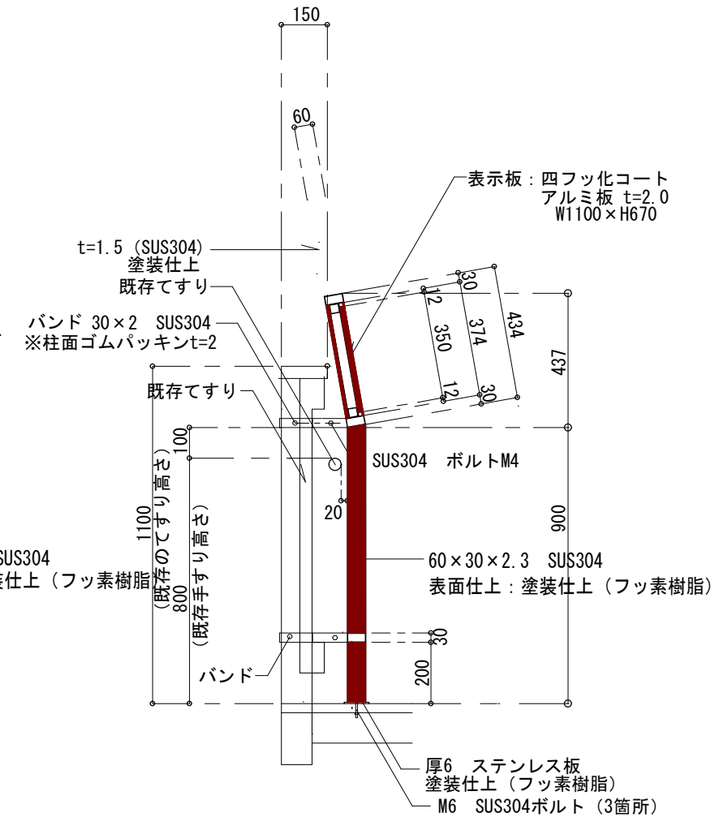
平面図　S=1:20



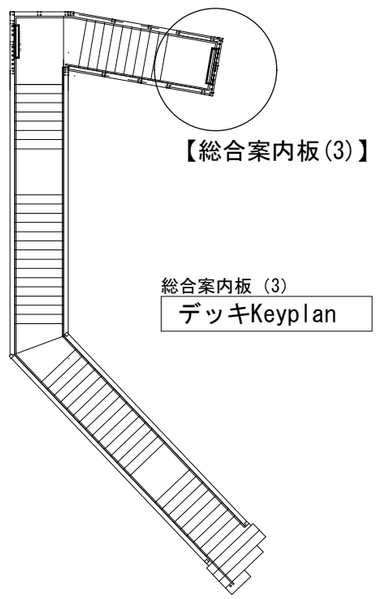
正面図　S=1:20



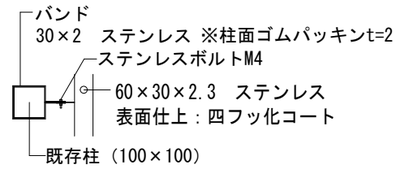
側面図　S=1:20



断面図　S=1:20



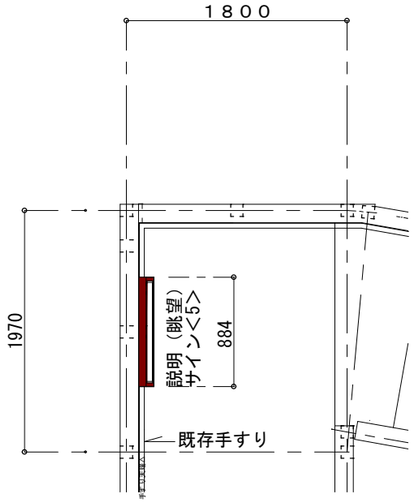
総合案内板（3）
デッキKeyplan



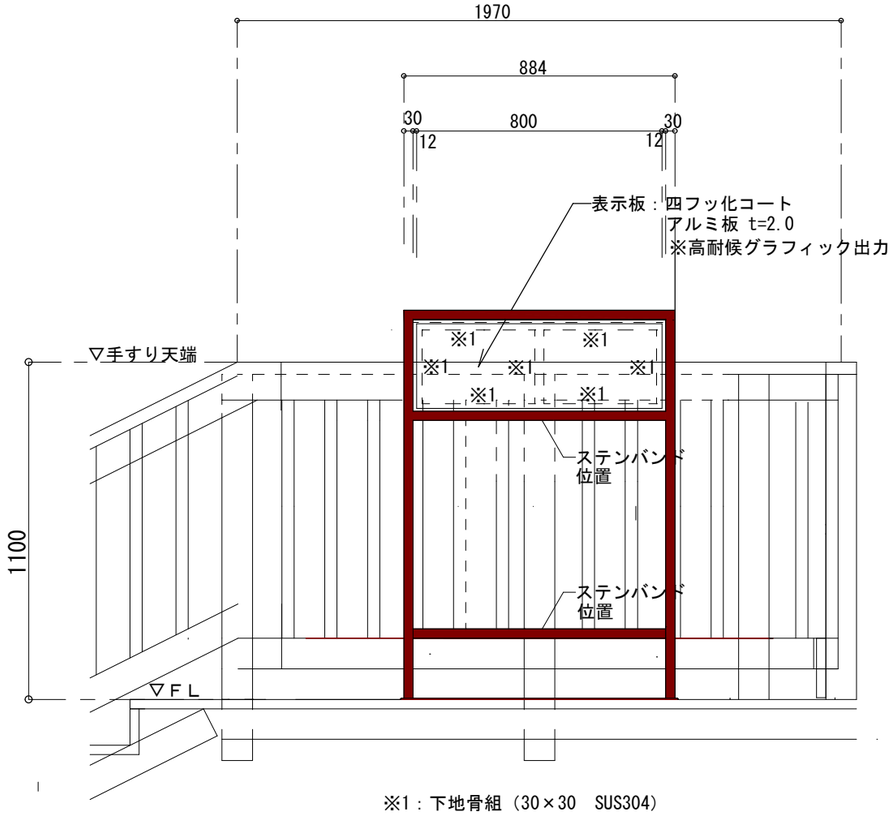
【総合案内板(3)バンド詳細図縮尺1：20】

工事名称	糸数城跡サイン設置工事			工事年度	令和　8　年度	
工事場所	南城市玉城字糸数			図面名称	総合案内板(3)	
発注機関	南城市教育委員会			縮　尺	1：20	
摘　要				図面番号	Ａ　－　04	
検　印	管理建築士	設　計	製　図	設計者	名　称	仲村設計事務所
					資格者氏名	一級建築士　仲村　勝秀
					登録番号	大臣登録　第　106011　号
					所在地	沖縄県那覇市字仲井真319番１

説明（眺望）サイン<5>

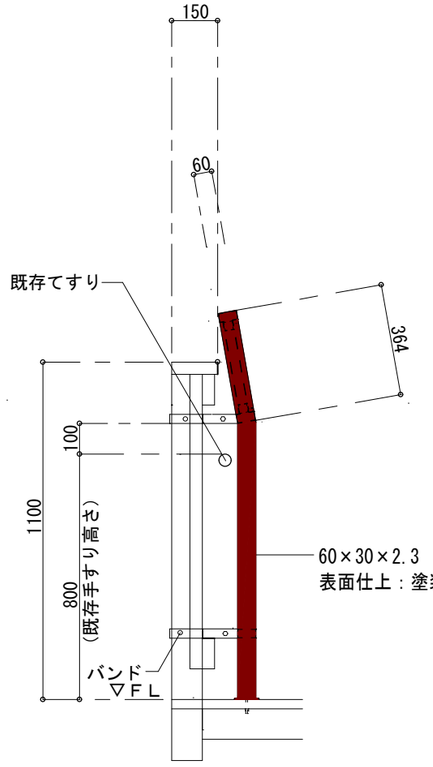


平面図　S=1:50

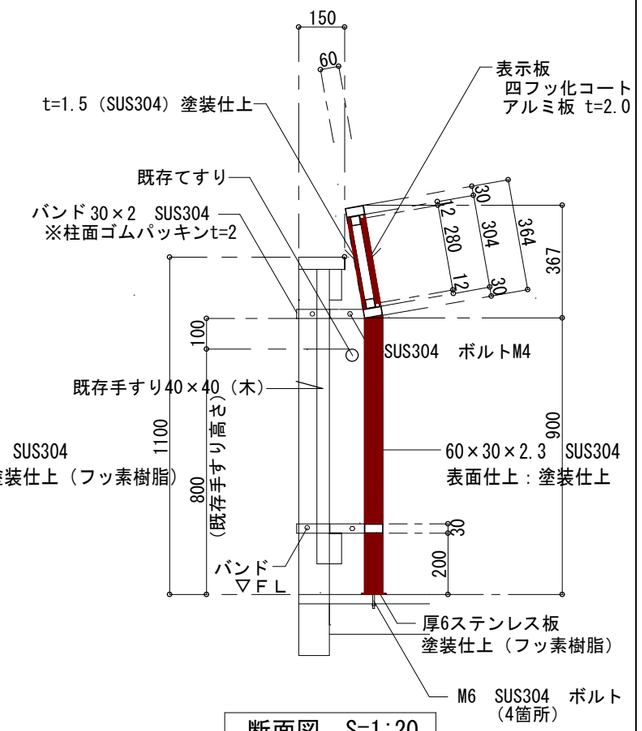


※1：下地骨組（30×30　SUS304）

展開図　S=1:20



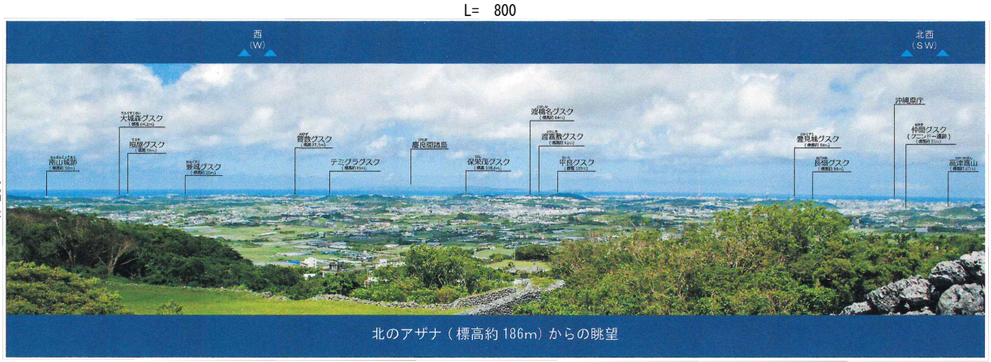
側面図　S=1:20



断面図　S=1:20

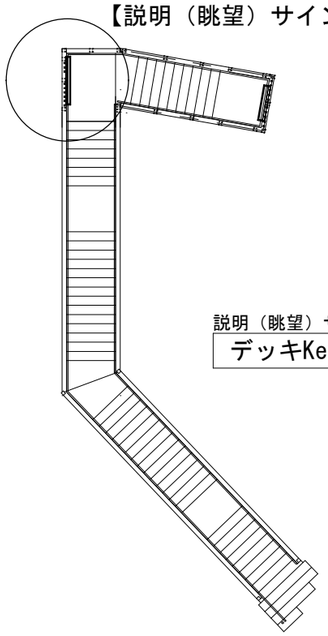
L=　800

H=280

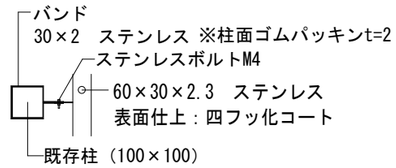


【北のアザナからの眺望　縮尺1：5　】

【説明（眺望）サイン<5>】



説明（眺望）サイン<5>
デッキKeyplan



【総合案内板(3)バンド詳細図縮尺1：20】

工事名称	糸数城跡サイン設置工事			工事年度	令和　8　年度	
工事場所	南城市玉城字糸数			図面名称	説明（眺望）サイン<5>	
発注機関	南城市教育委員会			縮　尺	1：5・1：20・1：50	
摘　要				図面番号	Ａ　－　05	
検　印	管理建築士	設　計	製　図	設計者	名　称	仲村設計事務所
					資格者氏名	一級建築士　仲村　勝秀
					登録番号	大臣登録　第　106011　号
					所在地	沖縄県那覇市字仲井真319番１

800

280

西
(W)

北西
(SW)



北のアザナ (標高約 186m) からの眺望